

## 第48巻 第2号 予告

### 特集「Recent development of disease mapping and detection of disease clusters」 (疾病地図の推定、疾病の集積性の検出に関する方法論の最近の進展)

Disease mapping and spatial disease clustering

—Toward an appropriate interpretation and use of disease indices—

.....Toshiro Tango (Japan)

An isotonic spatial scan statistic for geographical disease surveillance

.....Martin Kulldorf (U.S.A.)

A comparison of focused score tests and Bayesian hierarchical models for detecting spatial disease clustering

.....Elizabeth G. Hill et al. (U.S.A.)

Analysis of small area disease clustering using RJMCMC

.....Andrew B. Lawson and Allan B. Clark (U.K.)

## 編集後記

前号の遅れを取り戻すべく本年最初の号(第48巻第1号, 1999年3月)「介護保険制度の創設と公衆衛生」をお送りいたします。皆さんのお手元に届くのは6月末ということで少し取り戻すことができました。本号に特集論文をご寄稿頂きました先生方には申し訳ないと存じます。

第2号(1999年6月)は「Recent development of disease mapping and detection of disease clusters (疾病地図の推定, 疾病の集積性の検出に関する方法論の最近の進展)」で, 海外の著者を中心に編集されます。すでに原稿は揃い校正に入っており, 夏休みまでには発行する予定です。さらに第3号(9月)「ヘルスプロモーション」, 第4号(12月)「インフルエンザ」を予定しています。

公衆衛生に関わる皆様の役に立つ雑誌として, 今後も時期に合った特集の編集を進めてまいります。読者の皆様のご意見, ご投稿をお待ちいたします (isono@iph.go.jp)。

また国立公衆衛生院ではインターネットを利用した「遠隔教育」コースの開講を計画しています。ご案内等はホームページ (<http://www.iph.go.jp>) に掲載致します。ご覧下さい。

磯野 威 (附属図書館)